

たて、横、小さい円の^{まわ}り、大きい円の周りの4つの数をすべてたすと、どの○の中の数も2回たしたことになるので、たした答えは、

$$1+2+3+4+5+6+7+8=36$$

$$36 \times 2 = 72$$

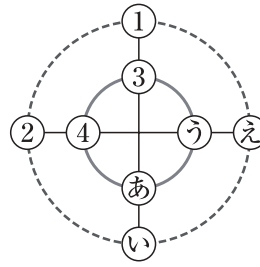
となります。

ですから、4つの数をたした答えは、

$$72 \div 4 = 18$$

とわかります。

右の図で、たての4つの数をたした答えが18ですから、



$$\text{あ} + \text{い} = 18 - 1 - 3 = 14$$

となります。

これにあてはまるあ、いのは、

$$\text{あ} = 6, \text{い} = 8$$

または、

$$\text{あ} = 8, \text{い} = 6$$

です。

次に、小さい円の4つの数をたした答えも18ですから、

$$\text{あ} + \text{う} = 18 - 3 - 4 = 11$$

となります。

ここで、あ=6かあ=8なので、

$$\text{あ} = 6 \text{ のとき, } \text{う} = 11 - 6 = 5$$

$$\text{あ} = 8 \text{ のとき, } \text{う} = 11 - 8 = 3$$

になりますが、3はもう使われていますから、

あ=6, う=5, そして、い=8とわかります。

最後に、横の4つの数をたした答えも18ですから、

$$\text{え} = 18 - 2 - 4 - 5 = 7$$

とわかります。

答え

